

4. 地域医療福祉

（１）東近江圏域地域医療構想調整会議の開催

①目的

医療法第30条の14に基づき、滋賀県保健医療計画の一部として位置づけられる地域医療構想の実現に向けた取組を協議するため設置。病床の機能分化・連携に向けた取組に関すること、地域包括ケアシステムの構築に関すること、目指すべき医療提供体制を実現する施策に関すること等を協議する。

②開催状況

第１回

開催日	開催場所	主な議題
令和６年７月31日 14:30～16:00	湖東信用金庫本店（営業部） 5階コミュニティホール	・令和７年度地域医療介護総合確保基金（医療分）の事業提案について ・管内市町第９期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について ・東近江圏域の在宅・地域看取りの現状と課題について

第２回

開催日	開催場所	主な議題
令和７年１月10日 14:00～16:00	東近江市役所 317、318、319会議室	・医療機器共同利用計画について ・東近江圏域内医療機関の病床変更等について ・かかりつけ医機能報告制度について ・東近江医師会の取組（在宅医療相談外来）について

（２）入退院支援ルール評価・検討事業

①セラピストケアマネ合同ワーキング

ア．目的

在宅医療・介護が必要な県民が退院後も機能を維持し、患者や家族が安心できる療養環境を早期に整備できる体制が必要である。このため、病院での治療から在宅療養へのスムーズな連携を図ることを目指し、退院支援の大きな役割を担っているセラピストおよび介護支援専門員による必要な取り組みの検討を行うことを目的とする。

イ．開催状況

開催日	参加人数	内容
10月15日	67名	1. 報告 ①東近江圏域の入退院支援の現状と評価 ②リハビリ職の取組～これまでの経緯～ ③東近江市における地域リハビリテーション活動支援事業について 2. グループワーク「令和 6 年度報酬改定を受けて、退院支援の現状とあるべき情報共有について」

②東近江圏域病院訪看ケアマネ合同ワーキング

ア．目的

病院での治療から在宅療養へのスムーズな連携を図ることを目指し、退院支援の大きな役割を担っている病院（看護・地域連携室等）・訪問看護および介護支援専門員による連携課題の抽出および多職種連携の中での各立場・職種の取り組みについて検討を行うことを目的とする。

イ．開催状況

開催日	参加人数	内容
11月20日	86名	1. 報告：東近江圏域の入退院支援の現状と評価 2. 事例報告「家族の介護力が不十分で入退院を繰り返す 80 代男性の事例」 3. グループワーク ①この事例を通して、あなた自身あるいは所属組織として何ができるか ②退院支援全体で今後留意すべきことは何か

③東近江圏域入退院支援ルール評価検討会

ア．目的

今後後期高齢者が増加することから、在宅医療・介護が必要な方が退院後も機能を維持できるよう、関係機関が協力・連携し、入院早期からリハビリや退院調整を行い、退院後も安心して療養できる環境を早期に整備できる支援体制の強化が求められている。このため、入退院支援の役割を担う関係者が支援や連携の現状を評価し、新たに必要なルール、院内連携・地域連携を充実するために必要な取組の検討を行うことを目的とする。

イ．開催状況

開催日	参加人数	内容
2月3日	22名	1. 各ワーキングの報告 2. 入退院支援の充実に向けて必要な取組について ①入院時の連携 ②入院中～退院までの連携 ③退院後の連携 3. まとめ・今後に向けて

(3) 認知症対策

①東近江圏域認知症疾患医療連携協議会

ア. 目的

東近江圏域における認知症の人や家族等が自分らしく暮らす地域づくりを進めるにあたり、地域の課題や新たなニーズを整理し、今後を見据えた更なる医療、介護および地域の有機的なネットワークの形成を通じて、「認知症バリアフリーの推進」を図ることを目的とする。

イ. 開催状況

開催日	参加人数	内容
12月10日	23名 ※事務局含む	1. 東近江圏域における認知症関連事業の現状・課題について ①認知症の方への相談・支援体制の全体像について ②各市町の取組状況について ③認知症疾患医療センター運用実績について 2. 意見交換 ①認知症の啓発（認知症ケアパス） ②病院・かかりつけ医の連携 ③初期集中支援チームの効果的な活用方法 ④認知症カフェの在り方 3. 滋賀県における認知症施策について ①レイカディア滋賀高齢者福祉プラン（第9期）について ②滋賀県の認知症施策について 4. その他

②東近江圏域認知症従事者研修会

ア. 目的

認知症患者は増加しており、早期からの適切な診断と対応、認知症に関する知識と理解に基づく本人や家族への支援等総合的な支援体制の確立が必要である。高齢者等を支援している医療福祉関係者が認知症に対する知識を習得し、認知症の方が地域で暮らし続けることができるような、本人・家族支援について理解を深めることを目的とする。

イ. 開催状況

開催日	参加人数	内容
1月21日	53名	1. 情報提供「認知症ケアパスについて」 2. 講演 ①認知症の経過と治療 ②認知症の医療とケア～家族支援の視点から～ 3. 事例報告「本人と家族の関係性が良好でないため支援の困難さを抱える事例」 4. グループワーク「認知症の方が住み慣れた地域で暮らすために必要な本人・家族支援を考える」